

2023年度 第4回監査問題解説コース（オンライン開催）

# 会計制度変革の動向2024

このコースでは、内部監査人として知っておくべき重要課題等について解説・紹介を行います。

本研修会はZoom（※）動画配信です。Zoomの導入方法は下記でご案内いたします。

※ Zoomビデオコミュニケーションズが提供するクラウドコンピューティングを使用したWeb会議サービス。

※ 今回は予め収録した講演映像を用いた研修です。

※ 講義の録音、録画はご遠慮ください。

Zoomによる 配信日時	※下記の3回を予定しております。 (配信内容はいずれも同一です。ご都合のつく日時にご参加ください) ①2024年 3月27日（水） 9：30～11：50（開場 9：00） ②2024年 3月28日（木） 14：00～16：20（開場13：30） ③2024年 3月29日（金） 17：30～19：50（開場17：00）
講師	高橋 康之 氏 公認会計士
定員	各回それぞれ950名（申込先着締切）
視聴資格	当協会正会員 および 個人会員（視聴無料） ※お申込時に登録した情報のご本人様のみご参加可能。
お申込み方法	次ページ以降をご参照ください。

主催：



一般社団法人日本内部監査協会  
The Institute of Internal Auditors  
Japan

## 研修内容

- I. 会計基準等の新設・改正
- II. 四半期報告書制度改正
- III. 内部統制報告制度の改訂
- IV. グループ監査に関する改正
- V. 「重要な契約」の開示



講師

### 高橋 康之 氏

公認会計士

### 講師からメッセージ

企業環境の変化に応じて、会計・開示・監査等のルールも常に変革が求められています。会計基準等については、2024年3月期に適用、または適用可能となるものを中心に解説します。また、リース会計基準（案）は適用時期はまだ先であるものの、影響が大きいことからポイントを解説しています。

そして、2024年4月以降、四半期制度、J-SOX、グループ監査が大きく変わります。開示制度では、「重要な契約」に関する開示の規定も改正されました。それぞれの改正点について、会社様に与える影響、会計監査人による監査に与える影響の観点からご紹介します。今年度の内部監査の総まとめ及び来年度の計画立案にあたり、会計・開示・監査に関連する制度動向を踏まえ検討するための一助としていただける内容となっています。

## お申込み方法

# 当協会会員サイトに掲載。 会員サイト よりお申込みください。

お申込み前にご利用の機材で「Zoom」によるオンライン配信の講義が視聴可能であることをご確認ください。  
接続環境安定のため、Wi-Fi等の無線ではなくなるべく有線で接続してご受講ください。

ご参考まで ⇒ <https://www.iiajapan.com/leg/training/zoom/>

### 【会員サイトの利用登録について】

- 会員サイトの利用登録は1会員につき付与するID（ユーザー名）は1つとなりますので、事前に社内（部署内）での登録状況の ご確認をお願いいたします。（正会員の方）
- 既に利用登録されている会員の方は、付与されているID（ユーザー名）とパスワードを入力してログインしてください。
- 会員サイトに登録していない場合は、会員サイト新規登録が必要になります。
- 会員サイトの新規登録、またはユーザー名・パスワードお忘れの方は[こちら](#)よりお問合せください。

※事情により、中止あるいは配信日時等が変更になる場合は、当協会ホームページ等でお知らせいたします。 恐れ入りますが、最新情報は当協会 [ホームページ](#) でご確認ください。

### 【CPE単位について】

「2.8CPE単位」が付与されます。⇒ “CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の 継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、視聴後日に配信される「修了証メール」を受講証明として、最低3年間、保管をお願いします。

なお、「修了証メール」の紛失等には一切の責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。

また、同じ内容の研修会を複数回受講された場合も、CPE活動単位としてカウントできるのは1度のみとなります。